

事業番号	11 04 03	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	高速交通網整備推進事業	部局	建設部	課・室	道路建設課	
		実施期間	S54～	E-mail	michiken@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	3-9 本州中央部広域交流圏の形成					

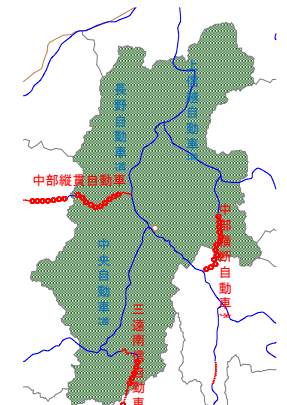
## 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】	高速道路の建設により集落の分断、集落機能の低下、生活環境の悪化を懸念する意見が地区から出されている。 (中部縦貫自動車道松本波田道路が通過する松本市島立地区、和田地区、新村地区、波田地区)
	【目指す姿】	高速道路が通過する地区の集落機能低下を抑制するために市町村が行う集会施設整備等を支援し、もって高速道路の整備促進を図る。
	【実施内容】	市町村が補助する集会施設整備事業への補助

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]							事業 コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度		
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況		前年度繰越				
								1	中部縦貫自動車道補助事業箇所数( )内は累計	1箇所 (1箇所)	1箇所 (2箇所)	↑
2										合計(A)	7,000	7,000
3										うち一般財源	7,000	7,000
4										決算額(B)	7,000	7,000
										職員数(人)	0.53	0.53

成果指標設定理由	対策事業を担う市町村への支援・協力により集落機能の回復を図る箇所数。
----------	------------------------------------

達成状況の分析	令和2年度は、高速道路建設に伴う影響を受ける松本市において、集落機能の回復や生活環境の改善が図られるとともに、高速道路建設のための用地取得において進捗が見られた。
---------	---

主な取組	<p>✓ 高速道路の建設により集落分断に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>集会施設整備事業による地元区への支援（集会施設等の環境改善に対する補助）</li> <li>中部縦貫自動車道分（1箇所：松本市）</li> </ul> <p>※県内では、中央自動車道、長野自動車道、上信越自動車道が全線供用されているが広域ネットワーク構築に向け、国土交通省により、中部横断自動車道、三遠南信自動車道、中部縦貫自動車道の調査・建設が進められている。現在、用地取得中の中部縦貫自動車道において、沿道地域の生活環境整備を図り、事業を円滑に促進するため、松本市が行う沿道地域の生活環境整備への補助に要する経費に対し補助金を交付している。</p>	

## 2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	高速道路事業の進捗状況を勘案しながら、生活環境に支障をきたすことがないように事業を進める必要がある。	中部縦貫自動車道、三遠南信自動車道の事業の進捗に応じ、生活環境の維持等に支障が出ないよう関係機関との調整を密にしながら事業を実施する。

事業番号	11 04 03	細事業一覧（令和2年度実施事業分） <input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検		
事業名	高速交通網整備推進事業	部局	建設部	課・室 道路建設課

細事業 No.	細事業名		R 1年度 決 算	R 2年度 決 算
1	高規格幹線道路対策費		7,000 千円	7,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	高規格幹線道路対策費	補助金	集会施設整備事業 1箇所（松本市）	